

●香川県告示第79号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

令和4年3月4日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

愛媛県四国中央市川之江町4087-6

伊勢丸食品株式会社 代表取締役 後藤 和彦

(2) 事業場の所在地及び名称

三豊市三野町下高瀬1170-3

伊勢丸食品株式会社 詫間工場

(3) 特定施設に関する事項

設置しようとする特定施設

種	類	冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設
能	力	①280L/回 1基、②150L/回 1基、 ③1,500kg/時 1基、④1,000kg/時 1基、 ⑤1,200kg/時 1基、⑥240L/回 1基、 ⑦150kg/時 1基、⑧10kg/回 1基、 ⑨125kg/回 1基、⑩200kg/時 1基、 ⑪1,200kg/時 1基、⑫350L/回 1基、 ⑬300L/回 1基、⑭⑮250kg/回 1基、 ⑯20kg/時 1基、⑰50kg/時 1基、 ⑱1,500kg/時 1基、⑲500kg/時 1基、 ⑳1.27t/回 2基、㉑0.23t/回 3基、 ㉒0.28t/回 2基、㉓0.18t/回 2基、 ㉔240kg/時 1基、㉕80L/回 1基、 ㉖㉗200kg/回 1基
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後
	工事完成予定年月日	着手後1箇月
	使用開始予定年月日	完成後
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		①⑦⑧⑩6時間連続使用、②2時間連続使用、 ③～⑤⑯～⑲㉑4時間連続使用、 ⑥7時間断続使用、⑨⑪～⑬6時間断続使用、 ⑭⑮7時間連続使用、⑳㉒㉓24時間連続使用、 ㉔～㉗8時間連続使用

排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	①～⑲5.8～8.6	①～⑲5.8～8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	①②⑤⑦⑨⑪～⑬300 ③④⑮400、⑥⑧⑩⑭200 ⑯～⑳24～㉑200 ㉒～㉓100	①②⑨400 ③～⑤⑦⑪⑮500 ⑥⑧⑩⑭⑯～⑳300 ㉒～㉓300、⑫⑬350 ㉔⑵150、⑶200
	化学的酸素要求量 (mg/L)	①②120、③④250 ⑤⑦⑨⑲～㉑150 ⑥⑧⑮100 ⑩～⑬⑯～⑳24200 ⑭⑲⑳80、㉑50	①②⑤～⑨⑮200 ③④⑬⑲⑳300 ⑩～⑫⑳400、⑭150 ⑯～⑲500、㉑⑵100 ⑶120、⑷⑸250
	浮遊物質 (mg/L)	①②⑥⑧⑨⑫～⑭100 ③～⑤⑩⑪⑳200 ⑦⑮150、⑯～⑳⑳27300 ㉑～㉓50、㉔500	①②⑨⑲150、③④⑪300 ⑤⑩400 ⑥～⑧⑫～⑮200 ⑯～⑳⑳27500、㉑⑵100 ⑶350、⑷800
	窒素含有量 (mg/L)	①②7、③④10 ⑤～⑧⑩～⑭⑯～⑳3 ㉑～㉓3、⑨2、⑮5 ㉔～㉕1	①②10、③④15 ⑤～⑭⑯～㉑⑳24～㉒5 ⑮7、⑳㉑3
	りん含有量 (mg/L)	①②⑤⑪～⑭⑯～⑳2 ㉑～㉓2、③④⑩⑮3 ⑥～⑨㉑～㉒1	①②4、③④⑩⑮5 ⑤⑪～⑭⑯～㉑3 ⑥～⑨2
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	①②⑩～⑬⑮⑲⑳～㉑3 ③④30、⑤⑭⑯～⑲242 ⑥～⑨㉑～㉒1	①②⑩～⑬⑮⑲⑳～㉑5 ③④50、⑤～⑧⑭3 ⑯～⑲㉑～㉒3、⑨2
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	①②⑤⑦⑨⑲500 ③④1,000 ⑥⑧⑭⑮⑲～㉑100 ⑩⑪⑳200 ⑫⑬⑯～⑲⑳⑳27300	①②⑤⑦⑨1,000 ③④3,000 ⑥⑧⑩～⑭⑯～⑲⑳24500 ㉑㉒500、⑮⑲～㉑300 ⑳800
	排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	①②⑳1.2、③④⑦⑧0.5 ⑩⑪⑮⑯⑲⑳240.5 ⑤0.2、⑥⑰1.5 ⑨⑫⑬0.7、⑭0.4 ⑳0.8、㉑0.9、㉒0.6 ㉓2、㉔1	①②⑥⑰2 ③④⑦～⑬⑮⑯⑲～⑳1 ⑤0.5、⑭0.6、㉑1.2 ㉒⑳0.8、㉓0.7、㉔2.5 ⑵⑶1.5

種	類	冷凍調理食品製造業の用に供する湯煮施設	
能	力	①280L/回 1基、②600L/回 1基、 ③～⑥500L/回 1基、⑦500L 1基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	着手後1箇月	
	使用開始予定年月日	完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		①②④5時間連続使用、③⑥6時間連続使用、 ⑤7時間連続使用、⑦4時間断続使用	
排出さ れる汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①～⑦5.8～8.6	①～⑦5.8～8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	①②⑥200、③⑤400 ④50、⑦300	①②⑥300、③⑤⑦500 ④100
	化学的酸素要求量 (mg/L)	①②120、③⑤～⑦200 ④50	①②180、③⑤～⑦300 ④100
	浮遊物質 (mg/L)	①～③⑤150、④50 ⑥⑦100	①～③⑤200、④100 ⑥⑦300
	窒素含有量 (mg/L)	①②⑥3、③⑤⑦5、④1	①②⑥5、③⑤⑦7、④2
	りん含有量 (mg/L)	①②⑥2、③⑤⑦3、④1	①②⑥3、③⑤⑦5、④2
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	①②⑥2、③⑤⑦3、④1	①②⑥3、③⑤⑦5、④2
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	①②100、③⑤～⑦300 ④50	①②300、③⑤⑥500 ④100、⑦700
	排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	①②1、③④1.2⑤⑥1.3 ⑦0.3	①～⑥1.5、⑦0.5

種	類	冷凍調理食品製造業の用に供する洗浄施設	
能	力	①200枚/時 1基、②120枚/時 1基、 ③118個 1基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	着手後1箇月	
	使用開始予定年月日	完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		①8時間連続使用、②3時間断続使用、 ③12時間連続使用	
排出さ れる汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①～③5.8～8.6	①～③5.8～8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	①～③200	①②300、③400
	化学的酸素要求量 (mg/L)	①②80、③200	①②120、③400
	浮遊物質 (mg/L)	①②100、③200	①②150、③500
	窒素含有量 (mg/L)	①②3、③5	①②5、③25
りん含有量 (mg/L)	①②2、③2.5	①②3、③5	

	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	①②2、③3	①②3、③6
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	①②100、③300	①②300、③500
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)		①7.5、②2、③80	①8.5、②3、③100

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	森永ラグーン排水処理施設				
能	力	400m <sup>3</sup> /日				
汚水等の処理方式		長時間曝気方式				
工 期 等	工事着手予定年月日	既設				
	工事完成予定年月日	既設				
	使用開始予定年月日	既設				
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用				
処理前 及び処 理後の 汚水等 の汚染 状態	項 目	処 理 前		処 理 後		
		通 常	最 大	通 常	最 大	
		水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量 (mg/L)	800	1,000	25	35
		化学的酸素要求量 (mg/L)	400	500	25	35
		浮遊物質 (mg/L)	400	500	40	50
		窒素含有量 (mg/L)	55	90	10	25
		りん含有量 (mg/L)	10	20	3.5	5
		ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	40	80	4.5	9
		大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	無数	無数	1,000	3,000
排出される汚水等の量(m <sup>3</sup> /日)		380	450	380	450	

(5) 排出水の汚染状態及び量

区 分		排 水 口 No. 1	
排出水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	25	35
	化学的酸素要求量 (mg/L)	25	35
	浮遊物質 (mg/L)	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	10	25
	りん含有量 (mg/L)	3.5	5
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	4.5	9
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	1,000	3,000
排出水の量 (m <sup>3</sup> /日)		380	450

区 分		排 水 口 No. 23～30	
排水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
		水素イオン濃度	5.8～8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1	2
	化学的酸素要求量 (mg/L)	1	2
	浮遊物質量 (mg/L)	1	2
	窒素含有量 (mg/L)	10	25
	りん含有量 (mg/L)	3.5	5
排水水の量 (m <sup>3</sup> /日)		5	7

区 分		排 水 口 No. 31	
排水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
		水素イオン濃度	5.8～8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1	2
	化学的酸素要求量 (mg/L)	1	2
	浮遊物質量 (mg/L)	1	2
	窒素含有量 (mg/L)	10	25
	りん含有量 (mg/L)	3.5	5
排水水の量 (m <sup>3</sup> /日)		3	5

区 分		排 水 口 No. 32～34	
排水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
		水素イオン濃度	5.8～8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1	2
	化学的酸素要求量 (mg/L)	1	2
	浮遊物質量 (mg/L)	1	2
	窒素含有量 (mg/L)	10	25
	りん含有量 (mg/L)	3.5	5
排水水の量 (m <sup>3</sup> /日)		3	5

## 2 縦覧の期間及び場所

### (1) 期間

令和4年3月4日から同月25日まで

### (2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

三豊市市民環境部環境衛生課